



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2017年
 9月号
 (第14号)

今月の聖句

わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。(ヨハネによる福音書 15章 1節)

今月の強調テーマ: ユース

2017~2018年度 主題

クラブ会長 石田孝次「ボランティア活動の『土台作り』と『実践』」

東新部部长 伊藤幾夫(東京多摩みなみ) 「E人(イーヒト)になろう」

東日本区理事 栗本治郎(熱海) 「広げよう ワイズの仲間」

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾) 「ワイズ運動を尊重しよう」

国際会長 Henry Grindheim(ノルウェー) 「ともに、光の中を歩もう」

《クラブ役員》会長 石田孝次 副会長 真藤広子/綿引康司

書記 田中博之 副書記 小早川浩彦 会計 深尾香子 担当主事 小野実

9月例会プログラム

日時: 9月5日(火) 18:30~

会場: ベルブ永山 5階科学室

司会: 滝口恵子、受付: 伊藤幾夫

- *開会点鐘 石田孝次会長
- *ワイズソング 一同
- *今月の聖句・祈禱 田中博之
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *夕食
- *ゲストスピーチ: 家族相談士・吉田英子さん
「モラハラってなに?」
- *YMCA ブランディング説明:
東京YMCA・小畑貴裕主事
- *ハッピーバースデー/アニバーサリー
- *YMCA ニュース・連絡等
- *オークション (1品以上お持ち寄りください)
- *スマイル献金
- *YMCAの歌 一同
- *閉会点鐘 会長

9月のHappy Birthday/Happy Anniversary

<誕生日>

メネット: 本田和子 (26日)

<結婚記念日>

小野実 (19日)、藤田智 (29日)

「東京YMCA 夏まつり参加報告」



多摩といえば「たぬき」と「キティちゃん」。我がクラブは、今年も「東京YMCA夏まつり」に参加して、昨年来クラブ名物となったキティちゃんかまぼこ入り「冷やしたぬきうどん」

を提供いたしました。目標の150食を軽く超え、167食を完売しました。売上金額も37,900円と頑張りました! 昨年同様、東京YMCAにはほんご学院の学生さん(スリランカからのニサンカ・アラッチラゲ・アヒンサ・デヴィンディ・ニサンカさん)が、お手伝いをしてくださいました。とても美人で働き者のアヒンサさん、初めて食べたうどんに戸惑っていたのが可愛らしかったです。ひとりで数人分の働きぶり、おおいに貢献してくれました。

今年の参加は、お揃いのTシャツで心もひとつに、楽しく、息の合った流れ作業で、クラブの結束が深まった一日となりました。クラブのメンバーに感謝です。他の模擬店の品々を、石田会長ほかがたくさん差し入れくださいましたが、どれもとても美味しく堪能しました。会場のすべての皆様お疲れ様でした。「美味しかったよ」と声をかけてくださった皆様、たくさんおかわりをしてくださった方々、とっても嬉しかったです、ありがとうございました。来年も頑張ります!! (滝日記)

8月例会	在籍14名 例会出席14名	出席内訳	メンバー	12名	BF		ファンド	
			メーキャップ	1名	切手	0g (累計 0g)	オークション	0円
			出席率	93%	現金(含書損ハガキ等換金分)		(今年度累計)	0円)
			メネット	2名	0円 (累計 円)	スマイル	6,550円	
			ゲスト・ビジター	0名		(今年度累計)	19,206円)	

8 月例会報告

8 月 1 日 (火) に開催いたしました。司会は綿引さん。聖句/お祈りは田中。今月の例会は「納涼・スタミナ例会」。第 1 部は「ベルブ永山」で通常の例会を開催し、特に昨年度の決算(クラブ設立準備委員会会計からの繰越金、チャーターナイト残金等を含め今年度へ 459,145 円の繰越金がありました。)および今年度の予算が説明され、承認されました。今年度の予算では農園関連の費用として 75,000 円を計上いたしました。



いそいそと 45 分程度で第 1 部を終え、隣のビルの「牛角」に移動して、食べ放題、飲み放題の第 2 部を開催しました。制限時間ぎりぎりまで肉を堪能し、盛夏に向けてのエネルギーを蓄え、懇親を深めました。(田中記)



《出席者》14 名：「メンバー」：安藤、石川、石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引、「メネット」：田中、藤田、「メーキャップ」：井上 (ぼんぼこ農園開園式)

8 月役員会報告

8 月 14 日 (月)、18:30 から、ベルブ永山学習室にて 8 月役員会が開催されました。

9 月例会のプログラム(ゲストスピーチ、オークションを実施)、分担を決定したほか、開園式が迫ったワイズ農園についての相談、東京 YMCA 夏まつり(冷やしたぬきうどん)準備、分担、クラブ T シャツなどについて確認を行いました。

また、10 月例会では、クラブの課題、将来についてのディスカッションを行うことが石田会長から提案されました。(田中記)

《出席者》7 名：石田、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、綿引

《今月のゲストスピーカー吉田英子さんからのひとこと》

教職リタイア後、フェミニストカウンセラー・家族相談士として公的な相談機関で相談業務を行っています。相談内容は多岐にわたりますが、その殆どが「人間関係」で括れます。その中でもモラハラに関する相談が増えていることから「モラハラってなに？」をテーマに話をさせていただきます。



玉川学園南商店会夏祭り参加報告

8 月 4 日(金)、5 日(土)の両日にわたり、恒例の町田市玉川学園南商店会夏祭りが開催され、東京町田 YMCA が地域奉仕活動の一環として出店し、東京まちだ、東京コスモス、東京多摩みなみ、東京八王子の各クラブのメンバーが参加しました。

玉川学園前駅南口スーパー OX 前に素人仕立ての出店を構え、男性陣による店舗と看板の設営作業、地元町田市のベテランティアの女性陣が売り子となって①シャロームの家のパン販売②献品市③ハチミツ販売④大震災復興支援陸前高田物品販売⑤九州北部豪雨災害復興支援募金活動を同時並行して行いました。



お祭りは、地元市民でにぎわい、出店は子供からご老人に至るまで地元市民でどこも押すな押すなの盛況ぶりでした。物品販売、募金とも予想を上回る大きな成果を上げることができました。2 日目には、来店した小学生の子供たちが、自発的に募金活動に参加してくれ、場を大いに盛り上げてくれました。

(石田記)



ぽんぽこ農園便り

～ぽんぽこ農園、オープン！～

8月28日(月)、東京多摩みなみワイズメンズクラブのCS活動である「ぽんぽこ農園」が開園しました。当日は8月とは思えない爽やかな朝で、日差しも弱く、農作業には最高のコンディションでした。朝8時の集合時間には、「農村伝道神学校」内にある農園に、石田会長をはじめ、指導に当たる藤田さん、伊藤、井上、真藤、滝口、田中、深尾、綿引の各メンバー、そして東京まちだクラブの谷治さんの計10名が集合。石田会長の開園の挨拶ののち、農作業を開始しました。



藤田さんには、NHKテレビ「やさいの時間」と同様にやさしく指導いただき、各メンバーは慣れないものの順番に耕すなど、和気あいあいの作業となりました。まず農園南側を4列耕し、じゃがいもの種芋を植えました。じゃがいもの種類は「でじま」「アンデス」「ニシユタカ」の3種類です。続いて、北側の2列に大根の種をまき、もう1列は白菜・キャベツの苗を植えました。大根の2列には防虫ネットを張り、白菜・キャベツの列には「マルチ」というビニールシートをかぶせ、穴をあけ、苗を植えました。



井上さんや伊藤さんは農作業の経験があり、鍬さばきも慣れたものでしたが、それ以外のメンバーはへっぴり腰で、翌日の筋肉痛は間違いありません。約2時間半の農作業でしたが、たっぷり汗をかき、心地よい疲れで、最高の気分を味わうことができました。こ

れから発芽するまで、毎日の水遣りが大変ですが、冬場の収穫が楽しみです。

(綿引記)



教えてワイズメン ～第1回～

基本的なことから、あまり知られていないようなことまで、ワイズについての理解を深めていただくための新コーナーを設けました。

Q: ワイズとは、どのような団体で、どのような人達の集まりですか？

A: ハンドブック&ロスターに「ワイズの信条」が掲載されています。「1. 自分を愛するように、隣人を愛そう 2. 青少年のために YMCA に尽くそう・・・」など5つの項目です。ワイズメンズクラブと YMCA は独立した団体としてそれぞれ活動を行っています。よく、「ワイズは YMCA のファンクラブである」という言葉を聞いたことがあります。それも一理ありますが、なぜワイズメンズクラブが YMCA のために尽くすのかと言えば、それは『YMCA が青少年のために尽くす運動体』だからです。ですから、「青少年のために→YMCA に尽くそう」となっているのだと思います。ワイズメンズクラブとして、青少年のために、YMCA の他にも支援に相応しい団体があれば、その団体のために活動するという自主性もあります。活動の中心は、常に「青少年のために何ができるか」を考えます。地域のために何かをするのも「青少年のため」、自分たちが元気で過ごすための活動も「青少年のため」です。このような信条に賛同する方々の集まりであると思います。(小野記)

第21回東新部部大会に参加しましょう！

日時：10月14日(土) 13:00-17:00

会場：東京 YMCA 社会体育・保育専門学校
(東陽町)

参加費：3,000円

東京多摩みなみクラブのメンバーは伊藤部長のホームクラブとして、全員参加でお手伝いください。

YMCA ニュース

東京 YMCA 夏まつりが終わり、秋も多くのイベントが行われる季節です。イベントを通じて障がい児を支援したり、国際協力に貢献できる機会になります。

■国際協力街頭募金

日時：2017年9月16日（土）13時～17時
場所：新宿駅周辺（本部は東口です）

貧困、自然災害、未発達な教育政策、社会・文化的習慣。これらの原因により、バングラデシュでは多くの子どもたちが学校へ通うことを断念せざるをえません。バングラデシュの子どもたちの未来を守るために、力を合わせて募金を呼びかけましょう。募金は他にも東京 YMCA にほんご学院に通う留学生の奨学金や日本のユースリーダーがアメリカのプロストバレーキャンプのボランティアへ参加するための支援にも用いられます。

当日は13時～17時の間で1時間単位のボランティアが可能です。ご協力いただける時間を担当主事までお知らせください。



■第31回東京 YMCA インターナショナル・チャリティーラン

日時：2017年9月23日（土・祝）10時～14時15分
会場：木場公園（江東区木場4丁目）

障がいのある子どもたちの支援を目的とした駅伝大会で、1987年に第1回大会が開催され、今年は31回目となります。支援の輪は全国のYMCAへ広がっていき、現在は21のYMCAで行われ、延べ1万2千人のボランティアやランナーの参加があります。東京YMCAでは、6人一组（うち1名は必ず女性）でチームを組み、駅伝形式でリレーをします。1チームの参加費は10万円で、毎年60～70チームくらいの参加があります。ランナーが安全に走るためのコースボランティア、食事を提供するブースボランティア、他にも様々な運営ボランティアによって大会は支えられています。どうぞご協力ください。

■東京 YMCA 会員ソフトボール大会

日時：2017年10月9日（月・祝）9時30分～16時頃

会場：東京健保組合大宮運動場（さいたま市西区二ツ宮113-1）

1チーム（9名以上）参加費1万円です。東京YMCAの会員関係者が集ってソフトボールを楽しみます。



■クラブTシャツを作成しました

当クラブの一周年を機に、クラブTシャツを作成しました。当クラブのバナーに合わせて、Tシャツの色は緑に、正面の左胸にはワイズのロゴ、そして背中には大きくタヌキの絵が入っています。

今月号にて紹介している8月26日（土）のYMCA夏まつりにて、初お目見えとなり、続く28日（月）の「ぼんぼこ農園開園式」でも、参加メンバーが着用しました（それぞれの写真をご覧ください）。

揃いのTシャツを着ることで、メンバーの結束が更に高まったように感じられます。今後、ワイズやYMCAのイベントによってはメンバーが参加する際に、このTシャツを着用する予定です。他クラブの皆さん、このTシャツを見かけたら、それは当クラブのメンバーです。ぜひ声をかけてください！

（小早川記）



クラブバナー

■これからの予定

- ・9/16(土):東京 YMCA 国際協力街頭募金(新宿駅)
- ・9/19(火):9月役員会(ベルブ永山4階学習室)
- ・9/23(土):東京 YMCA インターナショナル・チャリティーラン(木場公園)
- ・10/3(火):10月例会(ベルブ永山5階科学室)
- ・10/14(土):東新部部大会(東陽町)
- ・10/17(火):10月役員会(ベルブ永山4階学習創作室)

連絡先：〒192-0023 八王子市久保山町1-9-3-807 田中博之（携帯）090-9823-6387

例会日：本例会 第1火曜日 18:30～20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

役員会（第2例会）第3火曜日 18:30～20:30 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ会計 深尾香子